

From 投稿コーナー テーマ

「バレンタインデー&ホワイトデー エピソード大募集」

期間：2018.12~2019.2

♡リラックマのチョコを手作りで作った
ら、少しだけ評判になり、バレンタイン
の後もチョコをねだられた。(その時好
きだった人にも渡したけど、のちにふら
れました) 《フニーター 14歳》

♡彼氏ができた。

《バレ部#1・#2・#6 13歳》

♡男子に「余ったからあげる」とチョコ
をわたしたら、ホワイトデーに3倍返し
で高級なチョコクッキーをもらいまし
た! 《cat 12歳》

♡食べたことのないマカロンを作ったら
思った以上に好評で男子に「マカロンっ
てあんなにいいんだ」と言われてあ
せた。《M 12歳》

*ワンテーマアンケートの結果を大公開!

みなさん投稿
ありがとうございました

「映像化してほしい本は？」

期間：2019.3~2019.5

☆『神様の御用人』(浅葉 なつ/著)
《サキネコ 15歳》

♡☆『きみと泳ぐ、夏色の明日』(永良 サチ/著)
須賀がすすのために頑張っているのが
すごく尊い。感動でした。これアニメ化
とかしたら嬉しすぎて泣く!あと、すす
の気持ちの変化のあらわし方がすす
すぎる。読んでて夢中になるレベル。
《桜のもっちー 14歳》

♡☆『魔女の旅々』(白石 定規/著)
灰の魔女イレイナがかわいい。読んでい
るといつの間にか、いつも夢中になってる。
《さくらもち 13歳》

☆『ハーシェルシリーズ』(楠 のびる/著)
《柳花 14歳》

♡☆『パスワードシリーズ』(松原 秀行/著)
《あわ 11歳》

大久保図書館の休館と中央図書館開館のお知らせ

大久保図書館は11月2日(土)より中央図書館として移転オープンします。
また、移転作業のため9月1日(日)~11月1日(金)まで休館となります。
大久保図書館休館中は、市内の他の図書館をご利用ください。

第43回ワンテーマアンケート実施中!

今回のテーマは「大久保図書館と私の思い出 大募集」

昭和55年10月に大久保図書館ができてから39年。あかちゃんからおじいちゃん、おばあちゃんまでたくさんの人が利用してくれました。みなさんにも、小さな頃の大好きな本の出会いや、おはなし会に参加したり夏休みの宿題のために2学期が始まる直前に駆け込んだり etc. 色々な思い出があるのではないのでしょうか? 今回はそんな大久保図書館とあなたの思い出を大募集します!



編集後記

ティーンズレター第42号はいかがでしたか? 次回は秋頃にお会いしましょう♪



中央図書館本館オープンまであとわずか。今の中央図書館の建物は改修工事を経て令和2年7月(予定)に、別棟(児童・中高生閲覧室/CD・DVDコーナー/学習室等)として開館するよ! 楽しみだね!(コロ)



悩み事があるとなかなか上手にそれを解決・解消ができなくて、延々脳内で悩みがぐるぐるしている状態のことが多いことに悩んでいます。←負の連鎖(おもち)



2019年7月発行

ティーンズレター
VOL.42

習志野市立大久保図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL: 047-475-3213

ホームページ

<https://www.narashino-lib.jp>



『悩み部』

「5分後に意外な結末」シリーズ

麻希 一樹／著 学研プラス

高校で巻き起こるお悩みはすべて悩み解決部同好会、通称「悩み部」が解決！すべてが1話完結なので、どの巻から or その巻のどの物語から読んでもOK！勉強・部活が忙しくてがっつり読書をする時間がない…という人でも約5分(個人差ありますけれど)で読めちゃいますよ★さらにラストにはどんでんがえしが待っている、油断大敵なショートショート。



『学校に行きたくない君へ』 全国不登校新聞社／編 ポプラ社

長い学生生活の中で、学校行きたくないなあと思うこと、ありますよね。この本は不登校新聞というちょっとかわった新聞に掲載されたインタビュー集です。不登校やひきこもりの当事者・経験者がインタビューーとなり、人生の先輩である著名人の方たちが学生時代の思い出や、不登校についてなどの思いや考えを答えます。「迷い悩み立ち止まるなかで人は学んでいる」。迷い悩むなかで、生きるヒントがほしいと思ったとき、きっと心に寄り添ってくれる1冊です。



『部活やめてもいいですか。』 梅津 有希子／文 講談社

大好きなことを極めるために、という熱い気持ちで入部した人。または新しいことにチャレンジしようと勇気を出して入部した人。でも入部してみると、思い描いていた環境じゃなかったり、なかなか自分の力を認めてもらえない、部活内の人間関係がうまくいかない…など、複雑な気持ちをかかえている人もたくさんいると思います。この本にはいろんな部活のいろんな悩みと、それに対するアドバイスがつまっています。悩む気持ちが少しでも軽くなりますように。



『思春期サバイバル』 ここから探検隊／制作 はるか書房

—— 10代の時って考えることが多くなる気がするわけ。——

かつて10代だったうちらが考えていたことって今の子ども結構みんなが考えている。親・友達・先輩・教師とか人間関係、それから恋愛、人には言えない自分の悩み、将来について考えるってどうやって？とか。答えは出ないけど、みんなで悩みを言い合い考えてみる！そんな元若者たちが今の若者へ向けて出した本です。それに対して2巻『Q&A 編 10代のモヤモヤに答えてみた』では1巻からちょっと進んでタイトル通り10代のみんなからの質問に人生経験を積んだここから探検隊のメンバーが答えをくれます。気軽にみんなで読むもよし、一人でこそり読むもよし、気になるところだけ読むもよし！ですよ(´-)-☆



『君の悩みに答えよう』 日本青年心理学会／企画 福村出版

『中学生の悩みごと』 高濱 正伸、大塚 剛史／著 実務教育出版

『どうなってるんだろう？子どもの法律』 山下 敏雅、渡辺 雅之／編著 高文研

悩みごとがあったら、ひとまずこちらの本！
悩みごとに対するアドバイスが学校や生き方、身体のことなどジャンルごとにQ&A方式で紹介されています。もしかしたら周りの友達がこんな悩みを持っているかもしれない、そんな時にもきっと役立つはず。



『女子の国はいつも内戦』 辛酸 なめ子／著 河出書房新社

「14歳の世渡り術」シリーズの1冊。楽しそうに見えていても実は女子の世界は色々大変なんです！男子には分からない悩みがてんこもりの毎日。生き抜くには高度なサバイバルテクニックが必要です。さあ女子よ、この本を読んで厳しい女子の世界を生き抜くのだ！また、女子の世界を知りたい男子諸君にもオススメの一冊。大久保図書館ティーンズコーナーにはほかにも10代のみんなにオススメの「中学生の質問箱」や「よりみちパン！せ」などのシリーズ本があります。ぜひご覧あれ。



『お父さんがキモい理由を説明するね』 中山 順司／著 泰文堂

昔は仲の良かった父と娘。しかし娘は年頃になるにつれて父のことをキモいと毛嫌いするように…。これはなんとかせねばと父が立ち上がる！そして四十路父さんと13歳の女子中学生の90日間にわたる奮闘＝父と娘のマジトークが始まりました。場所は毎週土曜日、朝7時のコーヒーショップ。2人は恋愛や夢、いじめなどいろいろなことを話します。この本は作者である父が実際に体験したことを、娘と接点を失っている他のお父さん方のために書いたものですが、娘の側から読んで父に対して共感できる部分がいっぱいあります。会話って大切だなぁ。

